

令和 7 年度天王寺区 運営方針の実績・評価及び課題について

天王寺区区政会議
令和 8 年 7 月 30 日（木）

目次

• 区の目標		P3
• 自己評価結果の総括		P4～P5
• 【子育て・教育班関係】		P6～P7
• 【地域福祉・健康班関係】		P8～P10
• 【地域社会づくり班関係】		P11～P13
• 【情報発信班関係】		P14～P15

区の目標（何をめざすのか） 「天王寺区将来ビジョン」より

- みんなの「思い」が区政に反映されているまち
- 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち
- だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち
- 歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち
- つながりあい、支え合い、助け合うまち



以上の実現をめざした、令和7年度を取組を報告します

【経営課題1 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり】

- ・子育て世帯の不安に対し、情報提供と専門知識を持った職員による相談機会等を提供しているが、継続した実施が必要である。
- ・区の子育て支援の周知を積極的に行うとともに、必要な支援を関係機関につなげる取組も継続する必要がある。
- ・外国につながる児童・生徒等の急増を受け、区独自の外国語サポーター派遣を継続しているが、多様化・複雑化するニーズへの対応は依然として喫緊の課題である。

【経営課題2 気にかける・つながる・支えあう地域福祉】

- ・要援護者や独居高齢者等に名簿の地域への提供同意確認に努めているが、目標を下回っている状況にある。地域福祉コーディネーターの配置により、福祉の情報提供や相談対応等を行う場を地域に作ることで見守り体制の強化に努めているが、今後も地域の高齢者、障がい者の孤立化を防ぐ取組の推進、周知が必要である。

【経営課題3 大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組】

- ・幅広い世代への地域活動の広がりが十分ではなく、引き続き区民の地域活動への関心や関与を高めるための支援が必要である。
- ・区民の災害への備え(自助)や地域の防災対応力(共助)の向上をめざし、引き続き「防災力」の向上を図っていく必要がある。

【経営課題4 歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化】

- ・大阪・関西万博での国際交流プログラムへの参加等により、多くの方に区の魅力を発信した。また、区制100周年関連事業を推進し、多世代が地域の魅力に改めて気づく機会を創出した。

【経営課題1 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり】

- ・専門相談員等による情報提供と相談はもとより、発達が気になる子どもと保護者対象の学習や交流の場の提供、不登校児童への家庭訪問、外国人児童等へのコミュニケーション支援等、子育てに特に不安がある家庭への支援を充実する。
- ・急増する外国につながる児童生徒等の対応について、他区と広域連携を深め、教育委員会と連携しながら学校現場の負担軽減と支援の質向上に取り組んでいく。

【経営課題2 気にかける・つながる・支えあう地域福祉】

- ・高齢者等見守り支援事業の認知度の向上及び同意取得の増加を目指し、見守り相談室と連携して積極的に周知・広報を行う。不同意の理由を把握・分析し、取組手法を検討していく。また、効率的な事業推進に向け、各地域の課題の整理を行う。

【経営課題3 大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組】

- ・広報紙やSNSなど様々な手法を活用して地域活動の情報を発信する。とりわけ、誰にとっても身近なテーマである防災・防犯をきっかけに、地域におけるつながりづくりを促進する。
- ・マンションに特化した防災対策の推進や区民の自助力向上の啓発、地域の自主防災組織の育成支援など地域・企業等と連携して共助力を強化し、地域全体の防災力向上を図る。個別避難計画の作成や防災訓練を通じて、緊急時に助け合える地域のつながりづくりを進め、共助を促進する。

【経営課題4 歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化】

- ・地域団体や学校園との連携を深め、歴史と文化・居住地としての魅力など、様々な側面からまちの魅力を広く発信する。また、「伝わる広報」を強化していく。

【子育て・教育班関係】 令和7年度経営課題1

子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

アウトカム指標

〔達成状況〕

・ペアレント・トレーニング、運動サポート事業、就学前の学習会の参加者が役立ったと感じた割合 70%以上

100%

(前年度 84%)

・天王寺区ジュニアクラブ活動において活動の趣旨が理解できた参加者の割合 70%以上

95%

(前年度 92%)

〔具体的取組〕

◆心身の発達・性格行動・非行・不登校など子どもに関する様々な相談が年々増加している状況を踏まえ、相談体制を充実するとともに、区独自の施策を展開

- ・家庭児童相談員や言語聴覚士など専門相談員による情報提供と相談、不登校児童への家庭訪問の実施
- ・発達が気になる子どもの保護者を対象とした学習会の開催
- ・こどもフェスタ、子育て情報博覧会の実施
- ・小学生多文化理解事業 4回(聖和小1回、生魂小2回、天王寺小1回)
- ・職業講話、部活動支援講師派遣 35回(天王寺中4回、夕陽丘中9回、高津中22回)
- ・ジュニアクラブ(小学4年生から高校生) ボランティア等の活動 5回
- ・学校等へのサポーター派遣(学び・生活サポーター・外国語サポーター) 15か所
- ・居場所(民間)へのサポーター派遣(学び・生活サポーター) 7 か所



◇外国につながる児童生徒等(保護者を含む)の状況

・大阪市では、外国人住民人口が過去最高を更新し続けており、令和6年度から7年度にかけて外国人住民が約20,000人増加。全市人口の7.69%を占め、政令指定都市で最多の割合となっている。(天王寺区は550人の増加、区内人口の8.4%)

また、令和7年度に実施した保育施設アンケート調査によると、半数以上がコミュニケーションに課題を感じている結果となっている。

・小中学校における、外国人児童生徒の急増に対応するため、教育委員会事務局では令和6年度からは「多言語リモート通訳システム」、令和7年度からは学習者用端末に導入可能な「AI(機械)翻訳システム」の導入を開始し、令和8年度からは「日本語の指導体制の充実」に取り組んでいる。

・天王寺区においても、外国人住民の転入者が多く、区内の学校園において、外国につながる児童生徒等(保護者を含む)急増のため、多様な支援が求められている。また、幼稚園では通訳派遣の制度がなく、翻訳機を支給されているが、現場においては活用しづらいといったご意見をいただいている。

・区役所において通訳ができる人材を募集確保し、学校園の要請に応じて「外国語サポート」を派遣しているが、複数の言語において人材不足が見られる。

【地域福祉・健康班関係】 令和7年度経営課題2

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

アウトカム指標

[達成状況]

<重点目標>

要援護者や独居高齢者等のうち、名簿の同意を得られた方の割合：
令和8年度 **50%**

42.9%
(前年度 23.8%)

[具体的取組]

◆独居高齢者等見守りサポーター事業

- ・新規対象者354人を調査(令和7年度に75歳に到達した世帯)
(令和7年度に80歳に到達した世帯に対しても、再度見守り希望の調査を実施)
- ・過年度の見守り継続希望世帯を含む250世帯を対象に見守り訪問を実施

◆地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

- ・新規対象者660人(高齢者・障がい者・難病患者等)に同意確認を実施し、
295人が同意
- ・「見守り支援ネットワーカー」による孤立世帯等への専門的対応
- ・「認知症高齢者等見守りネットワーク」による行方不明者保護

◆地域福祉コーディネーター事業

- ・5地域の会館等において、地域福祉コーディネーターが定期的に駐在し、福祉情報の提供・相談等を実施



がん検診の受診率が前年度を上回る

実績未確定(R8.11月頃確定見込み)

(前年度 胃がん2.1%、大腸がん3.2%、
肺がん2.7%、子宮頸がん12.9%、
乳がん8.7%)

[具体的取組]

◆健康出前講座の実施

- ・健康の保持増進に取り組む機会を確保するため、健康に関する出前講座を実施 令和7年度 22回

◆地域における通いの場の拡大

- ・健康寿命の延伸に向け、百歳体操・フレイル予防講座等を行う「通いの場」の拡充 119か所

◆がん検診の周知

- ・区広報紙4月号で特集号を作成
- ・がん検診受診呼びかけポスターの区広報板等への掲示及び動画の区役所待合スペースでの放映、健康展等イベントでの周知・受付
- ・地域の高齢者食事サービスで大腸がん検診の説明・申込受付を一括して行う取組を2地域において試行実施



◇地域における見守り事業の名簿の同意率及び認知度の向上

・見守り事業の認知度を上げるため、現在、広報紙の掲載、町会の案内板に掲示、回覧板を活用した周知、各種地域活動でのビラの配布など行っているが、効果的な広報・周知方法を検討し、進めていく必要がある。

＜現在の情報発信の活動＞

郵便局や賛同を得られたマンションにビラを掲示しており、新たにビラを掲示してもらえるマンションを探している。また、図書館、区民センター、クレオ大阪中央、年金事務所に、ポスターを掲示している。

◇がん検診受診率の向上

・がんについては、本市において死亡率が最も高く、天王寺区においても、がんによる死亡割合は全体の4分の1を占めている。このような状況において、がんの早期発見は重要であることから、区においても広報紙4月号での特集、区内広報板等におけるポスターの掲出、健康展など各種イベントでのお知らせ等を実施している。また、令和7年度からは新たに2地域の高齢者食事サービスでがん検診の説明・申込受付を一括して行う取組を試行実施しているが、さらに効果的ながん検診の受診勧奨方法の検討が必要である。

【地域社会づくり班関係】 令和7年度経営課題3

大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組

アウトカム指標

現役世代の地域活動への参加が増えたとする地域活動協議会の数が毎年増加

【達成状況】

7地域
(前年度 6地域)

【具体的取組】

◆人と人とのつながりづくりの促進

- ・区広報板で地域活動紹介用ポスターの掲示を実施 3回
- ・区広報紙で地域活動協議会の各種活動紹介や町内会加入の呼びかけ 12回
- ・お手伝い体験会 新規体験者14名
- ・地域貢献活動事業者との交流会から連携できた事業12件



ちいきかつどうきょうぎかい 地域活動協議会

天王寺区には地域ごとに9つの地域活動協議会があります。



地域の各種団体などが集まり、話し合いや協力をしながら、地域の課題解決やまちづくりにつながる様々な地域活動に取り組んでいます。

【地域社会づくり班関係】 令和7年度経営課題3

大きな公共を担う活力ある地域社会づくりと地域の力を結集した「防災力」向上の取組

アウトカム指標

[達成状況]

地域が行う避難所開設運営訓練の実施 4地域以上

6地域

(前年度 5地域)

特定空家の増加抑制
(令和3年度末時点の5件を維持 是正件数3件以上)

特定空家等**8件**、是正**1件**
(前年度7件、是正1件)

[具体的取組]

◆「出前講座の実施」「災害対策情報の発信」、「マンションにおける防災力の向上」、各種防災啓発等による、減災のための取組の強化

- ・地域や学校での出前講座の実施 18回
- ・マンションでの出前講座及び個別支援 12件
- ・個々のマンションへ啓発ポスターの掲出依頼 131カ所
- ・マンション防災学習会の開催 1回
- ・区の広報紙での特集 2回 (6月号、1月号)

◆空家等対策推進事業

- ・特定空家等の所有者調査の実施及び是正に向けた助言、指導の実施 2件
- ・広報紙、ホームページで空家の適切な維持管理等の啓発、空家の活用事例を紹介 (広報紙8月号、2月号)
- ・特定空家等の解体や補修等による是正件数 1件



ご意見いただきたい区役所が認識する課題(地域社会づくり班関係)

◇マンション防災の推進

- ・南海トラフ巨大地震が注目されているが、上町台地においては、南海トラフ巨大地震よりも上町断層帯地震の被害がより大きいと想定されている。
- ・いつ発生してもおかしくない上町断層帯地震や南海トラフ巨大地震等大規模地震に備え、命を守る自助、共助力の向上は喫緊の課題である。
- ・「自助」の取組に関しては、命を守り在宅避難を可能とするための家具の転倒対策や災害時のトイレ対策(トイレの凝固剤の備蓄等)を含む非常備蓄品の準備が依然として十分ではない。
- ・「共助」の取組に関しては、災害時に区内の様々な地域資源が、それぞれの強みを生かして助け合えるよう新たなつながりを広げるとともに、地域における自主防災組織の育成支援を行うことなどにより、「防災力」の向上を図っていくことが課題である。
- ・とりわけ、区内ではマンションに居住する方が多いことに加え、マンション建設が続いている状況を踏まえ、マンションに特化した防災対策「マンション防災」を推進し、マンションにおける自主防災組織の構築とあわせて、マンションと地域とのつながりづくりを進める必要がある。

【情報発信班関係】 令和7年度経営課題4

歴史的・文化的資産を活かした積極的な魅力発信による地域の活性化

アウトカム指標

〔達成状況〕

てんのうじ観光ボランティアガイド協議会と連携した講演会やまち歩きなどに参加して満足と感じた人の割合 90%以上

99%
(前年度 96%)

今後も吹奏楽フェスティバルの開催を希望する参加者の割合 90%以上

89%
(前年度 94%)

〔具体的取組〕

◆天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業

- ・大阪・関西万博において、国際交流プログラムへ参加及び大阪ウィーク開催時のイベントへ参加
- ・「ももてんちゃん」の100周年バージョンを活用した広報・魅力発信(カラーマンホール蓋ほか)
- ・てんのうじ再発見セミナー(講演会1回・まちあるき1回)
- ・まちあるき等を実施している団体との連携及び事業支援
- ・長野県上田市が発行する「真田街道ガイドブック」への参加
- ・上町台地周遊マップの配布
- ・吹奏楽フェスティバルの開催

◆区政情報の発信

- ・広報紙の全戸配布(令和5年5月号から継続実施)、特集号の発行(万博PR・区制100周年)
- ・ホームページ、区内広報板、区役所1階区民情報コーナー
公式SNS (Facebook、X、LINE(市)、YouTube、Instagram)の運用

区役所1階の区民
ギャラリーにも展示
しています！

ももてんちゃん100周年バー
ジョンマンホール蓋
※区内3中学校区に設置



◇歴史的・文化的資産と節目のレガシーを活かす魅力発信について

- ・歴史的・文化的資産を活かしたこれまでの取組に加え、新たな視点からも天王寺区の魅力を掘り下げ、発信することで、にぎわいづくりや地域活性化を促進していく必要がある。
- ・万博や区制100周年といった節目のイベントで得られた経験やレガシーを活かした効果的なPRが重要。